

お気に入り見つかりましたか？
のどか村やきもの四人展



9月21～23日、のどか村やきもの四人展が伝統工芸の村で行われました。会場には、皿や茶わんなどの食器や置き物などが並び、訪れたかたは、「実際手にとって、自分にあうものを選びたい」と、陶芸家によって違うデザインを見比べ、それぞれの好みにあったものを探していました。22日に行われたオカリナ、つば太鼓の演奏にも多くのかたが訪れ、一帯は心地よい音色に包まれました。

「認知症」ってなんだろう？
西中学校認知症講座



9月21日、西中学校の生徒を対象に認知症講座が行われました。この事業は、中学生や高校生が正しい「認知症」の知識を持つことを目的に毎年行われています。認知症高齢者見守りネットワーク協議会による、認知症をもつかたへの対応の寸劇を見て、どういった対応が正しいのかを考え、講師の吉川記念病院院長吉川順氏より、正しい知識と予防について講演いただきました。

しらたか秋のイベント



白鷹鮎まつり (9月15日～17日)



うんまえもの茶屋 (9月15日～16日)



9月15日～17日にかけて、町内では秋のイベントが盛りだくさんでした。道の駅白鷹ヤナ公園で行われた白鷹鮎まつりでは、香ばしい鮎の香りに長蛇の列ができました。のどか村周辺で行われた工芸体験まつりでは、和紙漉すき、絵付け、陶芸などの体験のほか、川魚のつかみ取りなどが行われ、多くの家族連れでにぎわいました。どりいむ農園直売所・新鮮市場愛菜館で行われたうんまえもの茶屋にも、旬の食材や、白鷹の味を求めて多くの人が訪れました。3日間とも、真夏のような暑さでしたが、皆さんは白鷹の秋を満喫しましたか？

工芸体験まつり (9月16日～17日)

